

機械器具 6 呼吸補助器
管理医療機器 酸素治療フローメータ 37132000**
マニュアルジェットベンチレーター MCS-3 型

【警告】

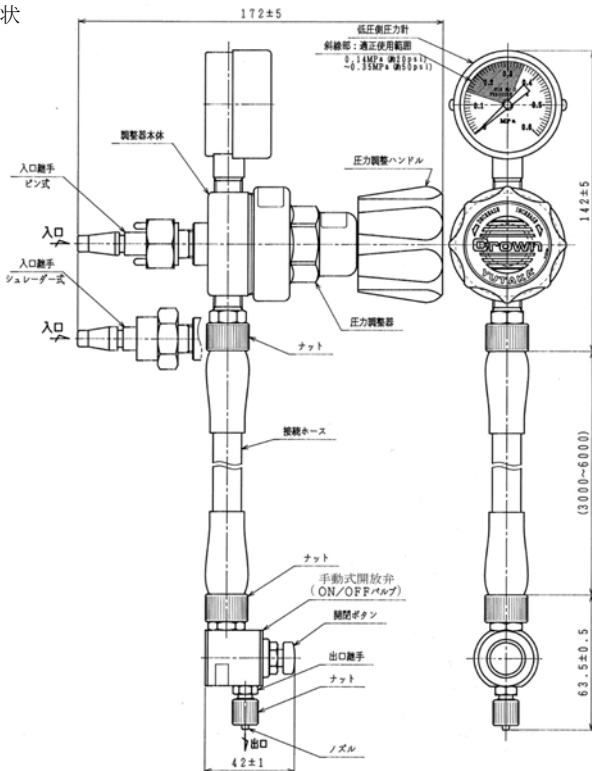
- 1.酸素ガス吸引中は火気から2m 以上離れ、タバコの火や他の火気を本製品の出口に近づけないこと。[酸素ガスの特性により炎を上げて激しく燃える可能性がある]
- 2.本製品は禁油処理が施されているので、回転部分やガス導入口等への注油や油脂の付着した布で本製品を拭くなどの行為は行わないこと。[酸素ガスによって引火し、発火する恐れがある]
- 3.本製品は、圧力調整ハンドルを時計回りに回すと圧力の増加に伴い、流量も増加するので、圧力の設定時には必ず圧力計で確認すること。[適切な処方流量を患者に供給できなくなる恐れがある]
- 4.本製品は、日本薬局方の医療用酸素以外に使用しないこと。[処方の酸素ガス以外のガスを間違えて患者に吸入させる恐れがある]

【禁忌・禁止】

- 1.酸素ガス以外のガスには、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1.形状



2.構造

この手動式開放弁付圧力調整器は、病院内の酸素ガス配管(アウトレットバルブ)に接続する入口継手部、酸素ガス配管から導入された酸素ガスを減圧して供給するための圧力調整機構部、圧力調整機構部から手動式開放弁へ接続するための接続ホース部、減圧した酸素ガスの放出、停止操作を行う手動式開放弁機構部、ガスを放出するための出口ノズル部から構成されている。

3.原理**

アウトレットバルブに圧力調整器部の入口継手を取り付けると、圧力調整器内へガスが供給され、圧力調整ハンドルを右方向へ回転させると、内部のダイヤフラム減圧弁により出口圧力が調整される。尚、調整した圧力の確認は、圧力調整器に付属している圧力計にて行うことができる。その後、圧力調整されたガスは、接続ホースを通り手動式開放弁へ供給され、この手動開放弁に設けられた開閉ボタンを押すことにより、出口継手部のノズルより放出される。尚、ガスの放出量は、圧力調整機構部により調整された圧力で決定し、手動式開放弁は、開閉ボタンを押している間のみガスを放出する。

【使用目的又は効果】***

病院内の酸素ガス配管に接続し、酸素ガスを減圧し患者の状態に合わせて圧力を調整し必要な流量を供給する。又、本製品は、主に自発呼吸が困難な患者への強制酸素供給に使用する。

【品目仕様等】

使 用 ガ ス	酸素ガス(O ₂)
一次圧力(供給圧力)	1MPa 未満
二次圧力調整範囲(出口圧力)	0~0.4MPa(可変式)
二次側圧力計	0.6MPa 計
入 口 継 手 (納入先設備により選択)	O ₂ 用ピン式アダプター O ₂ 用シュレーダー式アダプター
接 続 ホ ー ス 長 さ	3m または 6m
接 続 ホ ー ス 色	緑色
手動式開放弁出口継手	I.D. φ 2.5×O.D. φ 5.1 チューブ用
放 出 流 量	55L/min(900ml/s)以上 (圧力調整器二次圧力 0.14MPa 調整時)
使 用 温 度 範 囲	-10℃~+40℃
質 量	1578±2 g(ホース長さ 3m 時)

【使用方法等】***

- 1.圧力調整器部の圧力調整ハンドルを左側(反時計回り)方向へ回し、ハンドルが抵抗無く回転する事を確認する。抵抗がある場合、抵抗が無くなるまで左方向へ回す。
- 2.酸素用アウトレットバルブのピンホールと圧力調整器部の入口継手部に設けられた2本のピンの位置を合わせた後、圧力調整器部を「カチッ」と音がするまで押し込み固定する。(酸素用アウトレットバルブがピン式の場合)
- 3.圧力調整ハンドルを右側(時計回り)方向へ回して、ご所要のガス圧力の目盛に合わせる。
- 4.手動開放弁の開閉ボタンを押して酸素ガスを放出する。
- 5.使用を終了するときは、圧力調整ハンドルを左側(反時計回り)方向へ回し、圧力調整器部から手動開放弁間に残留している酸素ガスを抜く。
- 6.アウトレットバルブより本製品を取り外す。

【使用上の注意】

- 1.油分等の禁止
本製品に、油分、グリース、水分やゴミが付着していたり、これらの異物が内部に入った場合、本製品が腐食したり、使用されているガスの外部への漏洩、さらに機能を損なう危険性がある。
- 2.他のガスへの転用の禁止
本製品は、必ず酸素ガス[O₂]専用とし、他のガスとの共通使用はしないこと。それ以外のガスに転用すると、ガスによっては、混合すると爆発したり、化学反応を起こし別の物質に変化する等のあることがあり危険がある。
- 3.屋外における使用の制限
本製品は、防水構造となっていないため、本製品を屋外で使用する場合には、直接雨水がかからないように適切な防滴保護の措置を行うこと。
- 4.高圧ガス容器(ボンベ)の取付け禁止
本製品は、低圧仕様で設計されており、誤って高圧ガス容器へ接続しガスを流した場合、圧力調整機構の破損、ホースの破裂等重大な人身事故を発生させることがあるので、高圧ガス容器(ボンベ)の取付けは絶対に行わないこと。
- 5.火気厳禁
火気から 2m 以上離れてご使用すること。
マッチ、ライター、煙草、油分等の発火・引火物のある部屋では使用しないこと。
- 6.接続部気密の確認
接続部からガスの漏洩が無いことを使用前及び使用中に確認すること。
又、ねじ部やホース等の接続部に大きな力を加えないこと。気密の確認には、石鹼水(家庭用中性洗剤を 10~20 倍に水で薄めたもの)を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】***

- 1.本製品は、精密機械ですので保管する場合も強い衝撃を与えないように保管すること。
- 2.本製品内に水分が入ると部品が腐蝕等により正常に作動しなくなる恐れがあるので、水分等が入らないような場所で保管すること。
- 3.保管期間が1ヶ月以上となる場合には、本製品を乾燥剤と共に専用ケースに入れ、保管すること。
- 4.恒温状態で保管し、保管温度は－10～＋40℃以内とすること。

【保守・点検に係る事項】

使用者又は、業者による保守点検事項

- 1.日常点検
取扱説明書の最終ページにある「点検確認シート」に従って、1日に1回使用前、使用後に必ず日常点検を行うこと。
- 2.定期点検
取扱説明書の最終ページにある「点検確認シート」に従って、1年に1回以上定期点検を行うこと。又、定期的(3年に1回)に、Oリング、弁材等の内部消耗部品の交換を含めたメンテナンスが必要である。

【包装】

1セット入り／1箱

【製造販売元及び発売元の氏名又は名称等】***

発売元： **日本メガケア株式会社** *

〒174-0041 東京都板橋区舟渡 1-12-11

TEL 03-5914-3012

FAX 03-5914-3013

製造販売元： **株式会社 イタチ** 松本工場 **

〒390-1242 長野県松本市和田南西原 4010-12

TEL 0263-48-1001

取扱説明書を必ずご参照ください。